

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	巴協栄リネン株式会社					
代表者名	氏名	武田 揚介	役職名	代表取締役		
主たる事務所の所在地	長野県松本市平田東2-7-1					
主たる事業の分類	大分類	N 生活関連サービス業、娯楽業				
	中分類	78 洗濯・理容・美容・浴場業				
主たる事業の概要	リネンサプライ業					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	2,955	2,870	2,151	2,568	2,684
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	6,076	5,900	4,519	5,350	5,544
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	0
自動車の台数	台	16		16	16	16
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	84				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020 年度～	2022 年度
------	----------	---------

報告対象年度	2022	年度
--------	------	----

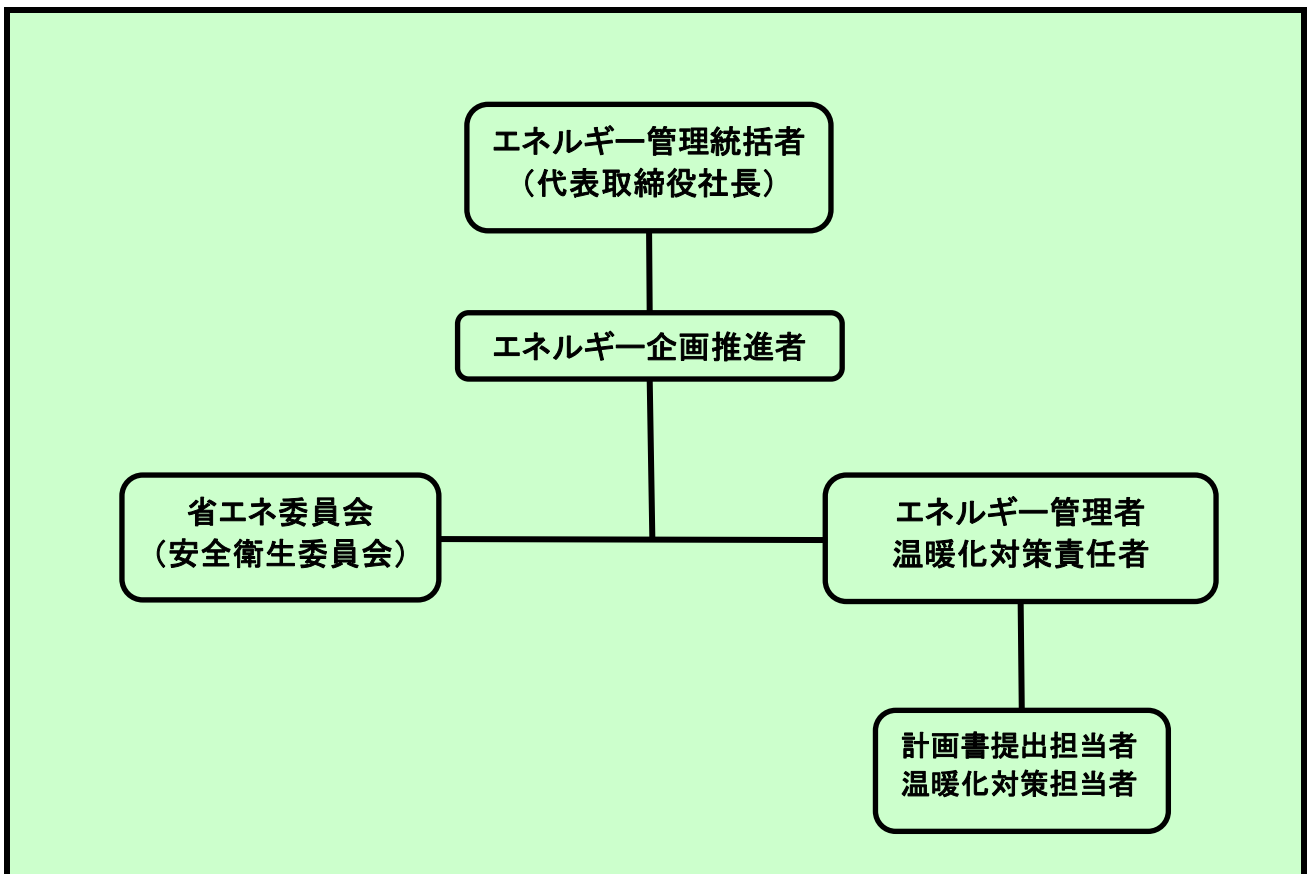
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	閲覧可能な場所：巴協栄リネン株式会社 事務所 時間：9：00～17：00 連絡先：事務所にて担当者へ連絡（0263-86-0316）
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

巴屋グループの温暖化防止方針に基づき環境目標を定め、全従業員に省エネルギー活動を定着させることで無駄なエネルギー使用を無くす。
会社全体で省エネルギー活動に取り組み、エネルギー使用料を抑え温室効果ガス排出の削減を図る。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

名称：省エネ委員会
開催頻度：2回/年

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	6,076	t-CO ₂	生産重量	17.60	単位	千t
2019年度	調整後排出量	6,076	t-CO ₂	基準原単位	345.23	t-CO ₂ /	千t
目標年度	目標排出量	5,900	t-CO ₂	目標原単位	334.87	t-CO ₂ /	千t
2022年度	目標削減率	2.89	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	排出量・原単位ともに、前年度比1%減を目指す。						
第一年度	排出量	4,519	t-CO ₂	生産重量	8.95	単位	千t
	削減率	25.62	%	原単位	504.92	t-CO ₂ /	千t
2020年度	調整後排出量	4,519	t-CO ₂	原単位削減率	-46.26	%	
	削減率	25.62	%				
排出量等の増減理由	コロナ禍により、生産重量が前年度より50%まで落ち込んだ為。						
第二年度	排出量	5,350	t-CO ₂	生産重量	10.30	単位	千t
	削減率	11.94	%	原単位	519.42	t-CO ₂ /	千t
2021年度	調整後排出量	5,350	t-CO ₂	原単位削減率	-50.46	%	
	削減率	11.94	%				
排出量等の増減理由	コロナ禍により、生産重量が最盛期より50%以下まで落ち込んでいる為。						
第三年度	排出量	5,544	t-CO ₂	生産重量	12.32	単位	千t
	削減率	8.75	t-CO ₂	原単位	450.00	t-CO ₂ /	千t
2022年度	調整後排出量	5,544	t-CO ₂	原単位削減率	-30.35	%	
	削減率	8.75	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	2022年度は、徐々に生産重量も増えてきたが、従業員の半分近くがコロナに罹り、作業者が少ないまま機械だけがフル稼働している異常事態が続いた為。						

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	84	t-CO ₂			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	310200	省エネパトロールの実施。(生産設備・空調・照明等の維持管理状況の確認)	2020～ 2021		2022	
2	エネ起	その他	計画的な生産をする事で無駄な生産・過度な在庫を抱えず、省エネに努める。	2020～ 2021		2022	
3	エネ起	320302	スチームトラップの点検及び交換	2020～ 2022		2022	
4	エネ起	320451	蒸気ドレンの回収と再利用	2020～ 2022		2022	
5	エネ起	320303	蒸気漏れ等の点検及び修理	2020～ 2021		2022	
6	エネ起	320301	蒸気バルブ・配管等の断熱強化	2020～ 2021		2022	
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	4,236			1	3,468	1	3,775
1,500k1未満	1	1,840	2	4,519	1	1,882	1	1,769
合計	2	6,076	2	4,519	2	5,350	2	5,544

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0	0	0
電気自動車	0	0	0	0
燃料電池自動車	0	0	0	0
クリーンディーゼル自動車	0	0	0	0
その他 (ハイブリッド等)	0	0	0	0
合計	0	0	0	0
自動車総数	16	16	16	16
次世代車導入割合				

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	出張者には、公共交通機関の利用を促している。
自転車の利用促進	特になし
来客者の交通対策	特になし
物流の合理化	関係会社との連携により空荷を最小限にする。

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		
	実施内容		実施年度
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		
	名称		
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄